

きらめき

No. 77



2025. 5. 31 オープンスクール田植え体験

「ふるさとを愛し、そして世界へはばたく子どもたちへ」

(島川小学校)

人と、未来と、ほくと。



北斗市特認校 島川小学校の教育活動

ふるさとから学び たくましく自律し続ける子

ふだんから学年を越えたつながり

◎ 休み時間も全校活動も、家族のような異学年交流

◎ 複式学級の中で、ふだんから上級生と下級生が互いに見習い・手本となる学びのかかわり

◎ 特別支援学級と通常の学級が、日常的に交流学习を行うインクルーシブな生活環境

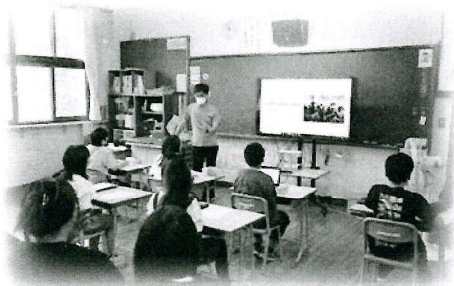
少人数だから、一人ひとりが主役

◎ 一人ひとりに目を配り、個性に寄り添う生徒指導

◎ 少人数でのきめ細やかな学習指導

◎ みんなの前での発表など、主体的な活動の機会が多い日常生活

◎ のびのびと自分らしさを発揮できる学習環境



地域参観日



1年生を迎える会



オープンスクール田植え体験



プログラミング教室



稲刈り体験



図書に親しむお話会

(島川小学校 校長 佐々木 道彦)

特認校制度とは

大規模校で入学指定を受けている児童が、島川小学校のような小規模校のもつ特性を生かした教育を受けることができる制度です。

特色ある教育活動「ふるさと島川とともに」

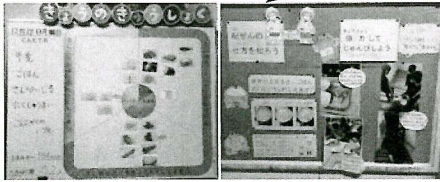
◎ 農業体験・地域の方々とのふれあい

田植え・稲刈り・脱穀体験・野菜マルシェ・収穫祭もちつき

◎ プログラミング学習

◎ 読書活動 年に二回の読書月間・読書集会（読み聞かせ・ブックトーク）・市立図書館との連携

玄関にある給食ポートと掲示板



上磯小学校では玄関ホールに「給食ボード」を設置しています。日々の給食メニューや使用する食材、栄養価等を掲示しています。食材には、産地や生産者についてお知らせをしたり、旬の食べ物の紹介をするので子どもたちが学校給食や北斗市の地場産物、行事食などへの興味関心を高められるようにしています。登校した時にたくさんの子も達が給食を楽しみにしながら「給食ボード」を見てくれています。また、給食時間には放送委員が毎日の給食のメニューと地場産物や行事食について全校児童に紹介をしています。給食を残さずに食べてほしいという願いを込めて、放送の最後には必ず「できるだけ残さず食べましょう」と呼びかけをしてくれています。

学校給食を活用した食育の推進

上磯小学校



1年生はじめての給食

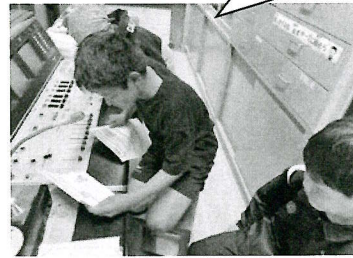
食に関する指導のテーマ

- 1年生「給食ができるまでを知ろう！」
- 2年生「食事のマナーを知ろう！」
- 3年生「食べものの3つの働きを知ろう！」
- 4年生「朝ごはんを考えよう！」
- 5年生「北斗市の食べ物について知ろう！」
- 6年生「生活習慣病を予防する食事を知ろう！」

【1年生】給食ができるまでにたくさんの人が働いてくれていることを知り、食べることに感謝の心を育てます。実際に給食を作っている様子の動画を見たり、調理器具を持ってみたいりする体験をします。

各学年の実態に合わせて栄養教諭が食に関する授業を行っています。

できるだけ残さず食べましょう！



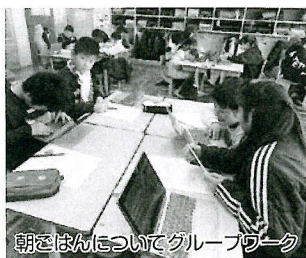
北斗市産の小松菜について説明しています。

す。

【2年生】かっこよく食事ができるように箸の持ち方や姿勢を学びます。豆を使った箸の使い方の練習もします。

【3年生】タブレットを使って楽しく栄養バランスについて学びます。給食に使われている食材を三つの働きに分ける学習をします。栄養バランスの良い食事について知ることのできる食事の選択ができるようになります。

【4年生】北斗市では、朝ごはんを食べない児童生徒が多いことが課題となっています。朝ごはんはそれぞれ課題が異なるので、まずはタブレットを使って個人の課題と向き合い、解決策はお互いの意見を共有することにより、考える幅を広げる学習をします。



朝ごはんについてグループワーク



タブレットを使った授業



調理器具に触れる体験



給食ができるまでを鑑賞

上磯小学校給食ランキング！

○好きな給食はなんですか？

- 第1位 揚げパン 第2位 ラーメン
- 第3位 カレー 第4位 昆布の油炒め

○好きな北斗市産の食べ物はなんですか？

- 第1位 ふっくりんこ(お米)
- 第2位 きゅうり
- 第3位 牛乳・わかめ



栄養満点の給食

【5年生】北斗市で生まれた「ふっくりんこ(お米)」について農協さんから学習をします。クイズや実際に稲や玄米、糠などを触る体験をして楽しく米づくりについて学習をします。

【6年生】塩分の摂りすぎが生活習慣病につながることを学習します。塩分は知らないうちに多く摂ってしまったということに気づき、健康に過ごすための食事について考えます。



JAさんのクイズに挑戦

(上磯小学校 栄養教諭 原田 安美)

茂辺地の個性



茂辺地小中学校

「小さな学校だからこそできること」

中学生10名、小学生16名の茂辺地小中学校だからこそできる、茂辺地の個性を生かした取り組みや、5月24日(土)に行われた第23回茂辺地合同大運動会を紹介します。

茂辺地小中の取り組み

本校は、教育目標を「生きる 学ぶ つなげる」、重点教育目標を「自ら考え 行動し、仲間とともに課題を解決する児童・生徒」として、児童生徒26名、教職員23名で、保護者・地域の方々の協力を得ながら学校生活を送っています。小さな学校だからこそできる特色ある様々な取り組みを紹介します。

☆小中一貫教育

小中の壁を超えた授業交流や、入学式・運動会・文化祭など様々な行事を小中合同で実施しています。昼休みには体育館で一緒に遊ぶ姿も見られるなど、交流の場面が多くあります。

☆楽しむ英会話

Morning English Activity (朝英語)、パンフレット配布活動(日本語・英語版)、Halloween・Christmas集会など、英語活動を全校で取り組んでいます。特に週2回行われている朝英語の活動は、

ALTの先生を交えて生徒・先生が日常会話に生かせる英語をコミュニケーション活動を通して学びます。

☆地域とともにある学校

運動会は地域の方々・OBも参加しての合同大運動会です。6月に実施されるリサイクル活動ではお手伝いの方々と茂辺地地区を回り資源回収を行います。

☆自立力の育成

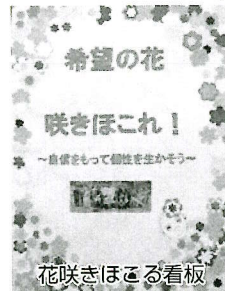
ノーチャイム(終日チャイムが鳴りません)を取り入れており、自分たちで時間を確認・判断し生活しています。自主的に早めの行動を心がける子どもたちが多いです。また、様々な場面で上級生が下級生に関わることでリーダーシップも養われています。

茂辺地合同大運動会

今年度のスローガン

今年度のスローガンは、『希望の花 咲き誇れ!』自信をもって個性を生かそう!です。中学生が事前アンケートをとり、

児童生徒の個性を思い切り生かして活躍してほしいという思いから決定しました。スローガンは、小中合同の看板制作チームによって、素敵な看板に仕上げられました。



気持ちを一つに「茂辺地ソーラン」

世界でただ一つの「茂辺地ソーラン」が、本校の特色ある取り組みの一つです。本校卒業生の佐野誠一さんのご厚意から創られました。児童生徒と教員で歌詞や法被のデザインを考え、今年で6年目の演舞になります。

練習では大きなかけ声を出す練習や、少人数グループになり中学生が小学生に指導するなど、精一杯取り組んでいます。本番では、6年分の熱い思いを受け継いで、息の合った演舞を披露しました。全員集合しての決めポーズでは、晴れ晴れとした笑顔がこぼれました。



茂辺地ソーラン



気持ちは一つ

運動会本番

地域の方々のサポートもあり、前日から当日までスムーズな準備ができました。各種目で小中・地域の白熱する戦いが繰り広げられました。児童生徒も一緒になって応援をする姿が見られ、勝ち負け以上に茂辺地の結束力が高まった運動会となりました。



茂辺地川激流下り



紅白 白熱した戦い



児童代表あいさつ



紅白玉入れ



茂別音頭

(茂辺地中学校 教諭 北辻 智子)

子供を主語にした教育

～すべての教育活動の出発点～

近年、教育現場では「子供を主語にした教育」という言葉が注目されています。これは、教育の本質に立ち返る重要な視点です。すべての教育活動の中心に「子供」を据える考え方です。

それは、教職員や保護者、地域社会が「何を教えるか」や「どう指導するか」という教える側の論理から出発するのではなく、「子供が何を感じ、考え、どう学びたいか」といった学び手の視点を出発点とするということです。

この視点での学習指導では、一斉授業で知識を一方的に伝えるのではなく、子供たちが問いを立て、自分の考えをもち、仲間と対話しながら学びを深めていく授業づくりが重視されます。例えば、「地域の町の未来をどうしたいか」という課題に対して、子供たちが自身が調べ、話し合い、提案をまとめていくような活動が展開されます。こうしたプロセスを通して、子供たちは自分の意見をもつ力や、他者の考えを尊重しながら協働する力を育んでいきます。

また、生徒指導の面でも、従来のように「ダメなことを注意する」「正しい行

動を教える」といった大人の目線からの指導ではなく、「どうしてそのような行動をとったのか」「本当はどうしたかったのか」と子供の心に寄り添い、共に考える姿勢を大切にします。失敗や問題行動も、その背景にある子供の思いに目を向けることで、成長のチャンスに変えることができます。子供自身が「どうしたらよかったのか」「これからどうしたいのか」と自ら考え、行動を修正していくように支援することこそが、本来の生徒指導のあり方だと考えます。

このように子供を主語にした教育になると、自分の思いや考えが尊重され、学びに意味を感じたとき、子供たちは生き生きと学び始めます。また、自ら課題を見つけ、それを乗り越えようとする力、すなわち「主体的・対話的で深い学び」が確かな学力として育まれていきます。

私たち校長会では、今後もこの視点を軸に、学校全体の教育活動を見直し、改革してまいります。そして、家庭や地域の皆さまとも力を合わせ、子供たちが自分らしく輝きながら学び続けられる環境づくりに努めてまいります。

(北斗市校長会 浜分小学校

校長 沢田 慶毅)

自分の健康は自分で守る

北斗市学校保健会総会の中で、前会長の佐々木校長より、次のようなお話がありました。北斗市教育大綱には、「持続可能な社会の担い手として、新しい時代を生き抜く力を育む教育の推進」が目標として掲げられており、学校保健会としては、子どもたちが自らの判断で、いかに安心・安全に生活していくかを考え、行動できるようにしていくことが大切であるとお話でした。

令和7年度におきましても、「生命の尊さを自覚し、自ら心身を鍛える態度や能力を身に付ける保健安全教育の充実」を研究主題として推進します。

また、北斗市教育委員会 川原教育長からは、行政の視点からさまざまな施策を講じ、引き続き安心・安全な教育環境の整備を進めていく旨のお話がありました。



教育長のあいさつ



前会長のあいさつ

令和7年度も少しづつ暖かくなり熱中症の危険性が高まってきています。学校では水分補給や外での活動時など十分配慮していきます。ご家庭では、「早寝、早起き、朝ごはん」の生活を通し、熱中症になりにくい体づくりをしていただけたらと思います。

現在の子どもたちを取り巻く環境は、昔と比べてさまざまな面で便利になっており、ちよつとしたことでも頭を使わずに済んでしまう時代になっていきます。だからこそ、意図的に考えさせる声かけがより重要になっていきます。「自分の健康は自分で守る」という意識と行動を実践できる児童・生徒を育むために、学校・保護者・地域の皆様の協働が、今まで以上に大切になってきます。

今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

(北斗市学校保健会 会長 谷川小学校

校長 太田 浩司)



議長の議事進行



会を進行する事務局

音楽で国際交流 台湾と北斗の小学生が吹奏楽の 「国際交流コンサート」を開催



台湾と北斗市の合同演奏



台北市立内湖小学校吹奏楽団

2年連続となった台湾台北市との音楽交流。昨年7月には、台北市立健康小学校吹奏楽団が訪れ、総合文化センターかなでゝるで行われたサマーコンサート（上磯吹奏楽団主催）に出演し、市内の小学校4校との合同演奏も行われました。今回、北斗市を訪れた内湖（ネイフ）小学校は、1905年設立、台北市の碧湖（ビフ）公園の近くにある公立の小学校です。

児童数は約1500人、そのうち吹奏楽部員は約90人という大規模校で、吹奏楽部は20年以上にわたり台湾のコンクールで大きな成果を上げてきました。

合同練習／言葉の壁を越えて

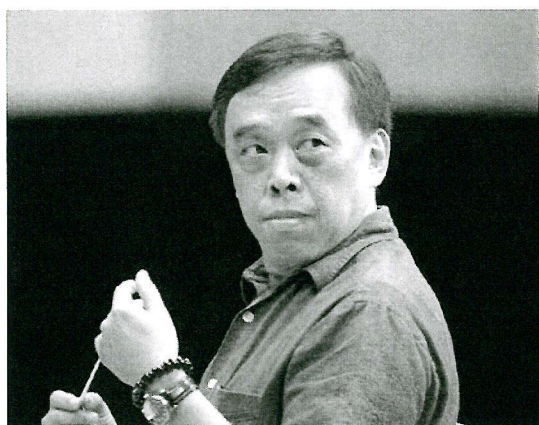
コンサート前日、台湾と北斗の子どもたちは初めて顔を合わせました。コンサートでは、それぞれの学校のステージの後に台湾と北斗の合同演奏があり、そのためのリハーサルが行われました。お互いに自己紹介をして、和やかな雰囲気での練習は始まりました。子どもたちは、英語を使ってコミュニケーションを取っていました。



台湾と日本の小学生の交流

ホウ先生によるレッスン

合同演奏の指導と指揮は、台湾で最も有名な吹奏楽指導者のホウ・ユビヤオ教授（東呉大学音楽学部）をお招きしました。合同演奏の曲は、吹奏楽の名曲「センチュリア序曲」（スウェアリンゲン作曲）です。この曲はスネアロールで始まり、心地よく軽快なリズムとメロデー、颯爽とした音楽が進行します。ホウ先生は、楽器間のバランスや音色を整え、テンポの変化する部分を丁寧に指示しながらリハーサルを進めていきます。ホウ先生のレッスンは、ほとんど通訳なしの英語と中国語で行われましたが、子どもたちはホウ先生の意図を理解し自分たちの演奏を良くしようと頑張りました。



ホウ先生

コンサートを支えるスタッフたち

今年のコンサートでは、上磯中学校吹奏楽部の1年生11名が、コンサートの受付係とステージ係を務め、来場者の皆様を温かく迎え入れ、スムーズな進行を支えました。

実は、この11名は昨年、台北市立健康小学校の児童たちと一緒に演奏した経験を持つメンバーでもあります。その時の経験を活かし、今回の台湾と北斗市の小学生による特別なコンサートを成功させるために、一生懸命働いてくれました。



受付を担当した中学生

友情の音楽を奏でる子どもたち

コンサートは3部形式で行われました。第1部は、北斗市の小学生（上磯小学校、

久根別・谷川小学校、浜分小学校）のステージです。演奏だけでなく、新入部員による素敵なダンスも披露してくれました。鑑賞していた台湾の保護者の方は、北斗市の小学生の演奏レベルの高さに驚いていました。



久根別・谷川小学校の演奏



上磯小学校の演奏



浜分小学校の演奏

第2部は台湾のステージです。ホウ先生の指揮のもと、しなやかで美しい音色の素晴らしい演奏でした。「満山春色」（意味：春に満ちた山々）や「時の流れに身をまかせ」などの台湾や日本の歌謡曲も演奏されました。

第3部は台湾と北斗の合同ステージです。内湖小学校と北斗市の5・6年生が、ホウ先生の指揮で「センチユリア序曲」を演奏しました。昨日初めて会ったばかりとは思えない、とても息の合った素晴らしい演奏でした。曲名が示す通り、「台湾と北斗の友情が100年続きますように」との願いを込めて友情の音楽が奏でられました。



市長から花束の贈呈

音楽の力によって言葉の壁を乗り越え、一人ひとりの心を深く結びつける、そんな特別なコンサートでした。参加した子どもたちにとって、音楽を通じた友情や新たな発見に満ちた、たくさんさんの学びと感動のあるかけがえのない経験となったことでしょう。

（学校教育課 指導主事 中條 淳也）

地域と未来を育む、社会教育事業

北斗市では、1年を通して、子どもから高齢者まで、あらゆる世代の方々がそれぞれのライフステージを豊かに過ごせるよう、多種多様な事業を展開しています。

ここでは、夏に行われる事業を含めて紹介します。

1 高齢者大学

高齢者大学は満60歳以上の市民の方を対象に、健康や経済などの生活に役立つ講座を通して教養と幅広い見識を深めることを目的に開校しています。

4月から11月まで25回にわたる講座を市内3か所の施設（総合文化センター・かなで〜る・浜分ふれあいセンター・北斗市公民館）で行っています。



健康づくり講座のようす



函館酪農公社の見学

座学以外に、施設見学や宿泊研修などさまざまな講座を用意しています。どんなでも気軽に参加できるオープンキャンパスを8月と10月に実施予定です。新たな仲間づくりのの一としていかがでしょうか。皆さんの参加をお待ちしております。



↑ オープン
キャンパス
申込フォーム

主な社会教育事業

月	内 容
4	高齢者大学（11月まで）
6	子どもチャレンジ講座（6～8月、12～2月）・北斗の杜コンサート
7	イングリッシュキャンプ（2月も開催）
8	きつずアドベンチャー
11	北斗市音楽祭・北斗市民文化祭
1	二十歳を祝う会

他にもさまざまな事業を行っています！

2 子どもチャレンジ講座

この事業は、子どもたちが健やかに成長することをサポートするために、休日を活用し、地域の文化団体・サークル、まちの匠の登録者と連携しながら、さまざまな文化・体験活動の場を提供する事業です。対象は市内の小学生・中学生です。1年間を前期と後期に分け、前期は、6月7日（土）から9月6日（土）にかけて、後期は12月から2月にかけて開催する予定です。

小学生・中学生の皆さんの参加をお待ちしております。

現在募集中の子どもチャレンジ講座

申込フォーム→
（申込締切…7月18日（金））



とき	内 容（場 所）
8/2（土） 9：00～	そば打ち講座 （かなで〜る）
8/17（日） 10：00～	揺れるイヤリングづくり （七重浜住民センター）
8/23（土） 10：00～	ネームキーホルダーづくり （七重浜住民センター）
8/23（土） 13：00～	アルファベットキーホルダーづくり （七重浜住民センター）
8/30（土） 10：00～	函館山散策ハイキングと ロープウェイ体験 （函館山周辺）
	グラノーラづくり （久根別住民センター）
9/6（土） 10：00～	そうざいパンづくり （久根別住民センター）



バレエ体験



レジンハアゴムづくり



スイーツづくり



ボッチャ講座

3 きっずアドベンチャー

この事業は、夏休みを活用し、北斗市の自然の中で、様々な生活体験を1泊2日で行う事業です。今年度は防災プログラムを中心に、ドローン体験やニュースポーツ体験など盛りだくさんの内容を予定しています。小学4年生から6年生の皆さんぜひご参加ください。

また、ジュニアリーダーとして活躍してくれる中学生も募集しています。詳細については、二次元コードを参考にしてください。



テント設営のようす

対象
市内小学
4～6年生

夏休みの思い出に！

kids
adventure

きっずアドベンチャー
2025

8月9日(土)
～10日(日)

8月8日(金)記事前研修があります。

防災プログラムを通して、緊急時にどう動けばよいかを学び、ニュースポーツやキャンプファイアで友達と楽しんで夏休みの思い出を作ろう！

詳細は裏面をご覧ください。

お問い合わせ
きっずアドベンチャー
実行委員会(北斗市教育委員会社会教育課内)
☎0138-74-2000

申込はこちら

参加費
1,000円
(食事代や保険料など)

申込方法

・二次元バーコードからお電話でお申し込みください。
・申し込み多数の場合は抽選となります。
・締切：令和7年7月18日(金)

留意事項

・8日(金)～10日(日)の全日参加となります。
・雨天時は8日(金)と9日(土)のみの開催となります。《日曜日》
・特別な事情が無い限り途中で帰宅できませんので、ご家族で十分話し合ってください。
・活動内容を撮影した写真等を広報紙、ホームページ等で掲載する予定です。

きっずアドベンチャー2025 プログラム内容(予定)

とき	内 容
8/8(金) 9:00～	オリエンテーション・救命講習
8/9(土) 8:30～	ワークショップ
	陸上自衛隊函館駐屯地見学&特別プログラム
	プールで水中レク
	ボッチャ体験
8/10(日) ～11:00	キャンプファイヤー
	防災時のドローン講習・体験、 片付け、振り返り

(社会教育課 菊 航太)



←小学生は
こちら



←中学生は
こちら

中学生はジュニアリーダーを募集しています！



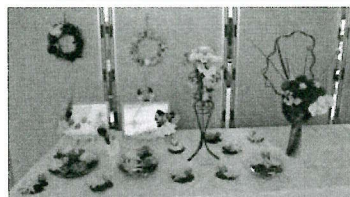
盆栽狂クラブの作品



アートフラワーの作品



北斗市陶芸サークルの作品



清水目アレンジサークルの作品

6月15日(日)、北斗市の文化団体による作品展示や舞台発表を行う、「北斗の杜コンサート」が、総合文化センターかなでくるにて開催されました。作品展示は6団体が参加しました。造花、盆栽や陶芸など細かく丁寧につくられた作品がエントランスホールにて、多く展示されました。

北斗の杜コンサートが

開催されました

舞台発表は9団体が参加しました。今年のゲストは、日本舞踊の若柳吉和浩(わかやぎさちかずひろ)氏にお願いしました。華やかで見事な踊りでした。



葛西三弦サークルの演奏



若柳吉和浩氏の舞踊



フルートサークルの演奏



若柳一門の舞踊

今年の北斗市民文化祭は11月1日(土)、2日(日)に行われますので、どうぞ足を運んでいただきますようお願いいたします。

(北斗市文化団体協議会

事務局長 小野 育子)

北斗市立図書館だより

夏が近づくとう今年の夏も暑いのかな？
という心配が頭に浮かびます。暑い時は
無理をせず、少し涼しい図書館を読書や
学習などの場としてご利用いただければ
と思います。この夏の展示企画をご紹介します。

7月からの特設コーナー

★『かわいい本〜かわいいだけじゃダメ
ですか？』（本館・分館）

図書館の中の「かわいい」本を集めま
した。表紙や内容も含めて、たくさん
「かわいい」本が展示されます！

★『何歳からでも始めよう〜人生100年時
代を楽しく〜』（本館）

「〇歳からの〇〇」という様なタイト
ルの本を展示します。今まで挑戦したか
ったことを始めてみませんか？

★『アウトドアの本』（本館）

キャンプなどのアウトドアライフに役
立つ本を揃えました。より楽しく安全に
アウトドアを満喫しましょう！

★『北海道青少年のための200冊』

★『第71回青少年読書感想文全国コンク
ール課題図書』（両展示 本館・分館）

今年もおすすめの本が学年別に選定さ
れています。夏休みの読書にどうぞ！

絵本コーナー（分館）



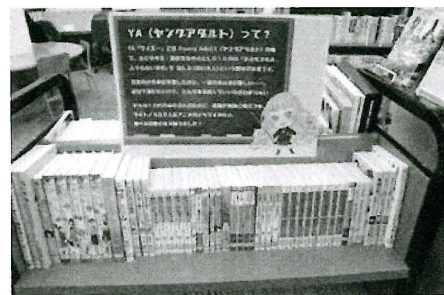
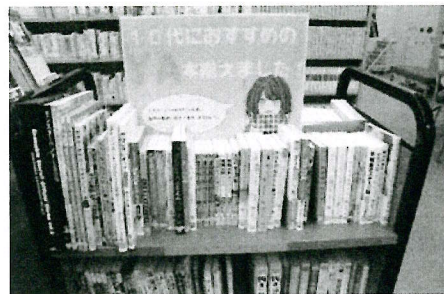
カーペットを「アンパンマン」
の柄に模様替えしました。前より
も明るい感じになり、素材も柔ら
かいので、小さなお子さまも安心
して過ごせます。

子育て支援コーナー（本館）



児童書コーナー横に設置しまし
た。お子様を見守りながら子育て
に関する本を探することができます。

中高生向け 『YAコーナー』（本館）



進路や勉強に役立つ本、ライト
ノベルやアニメの本など、様々な
ジャンルの本を揃えています。夏
ごろには新しく棚を増設する予定
です。

知っていますか？ 読書バリアフリー

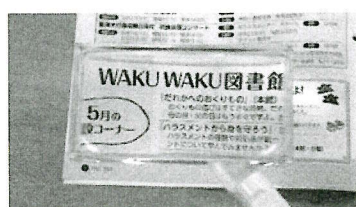
「読書バリアフリー法」をご存じで
すか？障がいのある無に問わず誰もが文字・
活字文化の恩恵を受けられるようにする
ための法律です。北斗市立図書館でも
様々な取り組みを実施しています。

★サピエ図書館

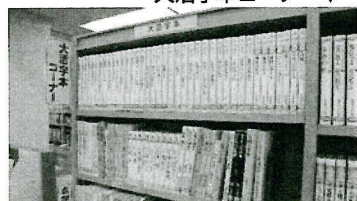
目が見えない方、文章の理解が苦手な
方など読書が困難な方のための国内最大
級のインターネット図書館です。利用登
録することで、様々な音声図書を無料
で借りることができます。市立図書館を
通して利用可能ですので、ぜひお問合せ
ください。

★音訳ボランティアサークルひまわり

目が見えない方などのために広報、議
会だより、小説などの音声資料の作成を
行うサークルです。会員募集中ですの
で市立図書館にお問合せください。



ループの貸出↑
大活字本コーナー↓



（北斗市立図書館 司書 荒竹 規子）

笑顔でつなげ

北斗スポーツクラブ NOSS
「バレーボールスクール」

今回は北斗スポーツクラブで開催しているバレーボールスクールを紹介させていただきます。

このスクールは平成22年からはじまり多くの子供たちと楽しんできました。卒業生の中には高校生になっても遊びに来てお手伝いをしていています。

いつも元気に笑っている子供たちに大人の私たちが癒されています。

当スクールには開催当初から3つの約束があります。

一つ、朝起きたら家族におはようを声に出して言う。

二つ、靴を脱いだら必ずそろえる。

三つ、使わせてもらっている体育館に来たときは「お願いします」、帰るとき



チームワークを高める練習



ウォーミングアップのようす



スパイク練習



レシーブなどつなぎの練習

は「ありがとうございました」を言う。この約束はバレーボールを通じてこれから成長していく子供たちの見えない財産になると思っています。

練習メニューはウォーミングアップ、ボールアップ、サーブ、スパイク練習、繋ぎの練習、ゲーム形式等です。練習内容は小学生もプロの練習もさほど違いはないようです。

みんなの感想

バレーボールスクールのコーチ、生徒、保護者にインタビューをしました。

バレーボールスクールの活動はどうですか？

●高村コーチ

「バレーボールの基礎を学びながら体力向上、チームワーク等を身につけてみんなと一緒に楽しんでいます。」

コーチから見ても、子供たちの様子はどうですか？

●根本コーチ

「学校も学年もバラバラな子供たちですが皆とても仲が良く、いつも楽しく元気いっぱいバレーボールをしています。」



いつもやさしく指導してくれている高村さん（左）と根本さん（右）

バレーボールスクールは楽しいですか？

●5年生男子

「1年生から通っていますが、とても楽しいです。中学生になっても遊びにきたいです。」

お子さんが通っていますが、親としてのご意見を教えてください。

●3年生女子の保護者

「うちの子は家の中でもボールで遊ぶくらい毎回頭楽しみにしています。バレーボールを嫌いにならないで卒業まで通わせたいと思っています。」

【お知らせ】

北斗市スポーツクラブN.O.S.Sでは、バレーボールスクールの他にも様々な活動を行っています。

Instagram

「hokuto.noss」もご覧ください。



（北斗市スポーツ推進委員 福原 智）



日時：10月12日（日）16時開場 17時開演
 場所：かなで〜る 大ホール
 チケット：6,000円（当日500円増）
 ※全席指定席、未就学児不可
 7月18日（金）10時から販売
 （会員先行7月8日（火））



↑詳細はHPまで

夏休み体力づくり教室参加者募集

夏休み体力づくり教室			
教室	キッズ・小学生はマットや鉄棒などを使用し、器械体操を行います。親子は用具を使って楽しく体力づくりをします。		
開催日	8月5日(火)・6日(水)・7日(木)・8日(金)		
コース等	キッズ	親子	小学生
時間	9:00-10:00	10:00-11:00	11:00-12:00
対象	5歳から6歳の幼児	2歳から4歳までのお子さんと保護者	小学生
定員	30名	15組	30名
申込み	8月4日（月）まで		
会場・問	総合体育館 ☎73-6481(受付/9:00-17:00)		

0歳のお子様も大歓迎！

音楽のまちほくと

～親子で楽しむ♪クラシック～

ファミリーコンサート

ユーフォニウム
池田 勇人

打楽器
池田 千瑞

ピアノ
類家 唯

2025年 8月17日（日）

途中入退席OK！
泣いても大丈夫

■開場/10時30分 開演/11時（終演/11時40分）

■北斗市総合文化センター
かなで〜る 小ホール

■出演/ピアノトリオK

入場無料（事前申込制）

- 7月7日（月）受付開始 定員100組（300名）
- インターネットでのお申込みは右のQRコードを読み込んでください。
- 電話でのお申込み 74-2000（かなで〜る）

主催：北斗市かなで〜る協会

音楽のまちほくと

SPACE FANTASY LIVE

スペース・ファンタジー・ライブ

in ほくと

星と音楽と私たちをつないで

かなで〜るが、プラネタリウムに！

ステージとホール天井に広がる星空
 ピアノとパーカッションによる美しい音楽、そして心に響く言葉...

「宇宙」と「人」と「音楽」をつなぐ、壮大なスケールの宇宙ライブです

2025年 9月28日（日）

7月28日（月）から
チケット販売開始

北斗市総合文化センター かなで〜る 大ホール

開場13:15/開演14:00 ※約2時間公演（休憩あり）

一般 1,500円 | 中学生以下 500円 | 未就学児 無料



宙先案内人
高橋 真理子



作曲家・ピアノ
小林 真人



打楽器
山本 晶子

主催：北斗市かなで〜る協会

令和7年度教育広報編集委員会

- ◎発行責任者 北斗市教育委員会 教育長 川原 弘 成
- ◎編集長 北斗市校長会 校長 沢田 慶 毅（浜分小学校）
- ◎編集委員 北斗市教頭会 教頭 加藤 晃（大野中学校）
- 北斗市内教職員 教諭 高橋 結香（萩野小学校）
- 養護教諭 石川 路香（島川小学校）
- 栄養教諭 原田 安美（上磯小学校）
- 教諭 北辻 智子（茂辺地中学校）
- 教諭 山崎 蓮太（浜分中学校）
- 教頭 早崎 志保（上磯高等学校）
- 養護教諭 小山内 裕子（谷川小学校）
- 委員 長 安達 孝 義
- 北斗市学校保健会 事務局 小野 育子
- スポーツ推進委員会
- 北斗市文化団体協議会
- 事務局 北斗市教育委員会社会教育課

◎事務局：北斗市教育委員会社会教育課

ストーリーテリングを 楽しむ会

～子どもと本の架け橋として～

日時	7月28日（月）14:00～15:30
場所	かなで〜る 中会議室
対象	大人の方が対象です
参加料	無料
人数	先着10名程度
おはなし	椎名 純さん
申込	北斗市立図書館 ☎0138(74)2071